

活性化モデル商店街の概要

商店街名：半田市中心市街地商店街【知多半田駅北商店街振興組合、ランブリングタウン商店街振興組合、半田中町商店街振興組合、半田駅前商店街振興組合、クラシィ半田】

●キャッチフレーズ

半田らしさあふれる商店街プロムナードの形成

●活性化モデル商店街としてのモデル性

歩きやすく賑わいあるまちづくり、中心市街地がコア（核）となる商業再生

◎商店街の将来ビジョン

中心市街地では店舗数が減少し、空き地、空き店舗が見られ、既存店舗の活力が低下していると同時に商業（小売業）の基盤となる市場機能も低下している。

一方で、マンションやホテルの立地に伴い増加している居住者、来訪者を受け止める業種、業態の構築が必要であり、市の玄関口である駅周辺や観光資源の運河周辺において、既存資源を活かした整備が必要であり、市内の観光資源と連携しながら魅力を高め、中心市街地への来訪者を増やし、市全体の商業活性化に結びつける必要がある。

- 1 歩きやすく賑わいあるまちづくりのため、散策できるルートを策定し、商店街プロムナードを形成する。
- 2 空き店舗の活用と既存店舗への支援を実施し、商店街としての連続性を高める。
- 3 中心市街地を起点に来訪者回遊ルートを設定すると同時に、商業（小売業）の基盤を補完する。

◎具体的に取組む事業内容

○地域経済活性化事業（25年度～27年度）

南吉ロードの整備、商店街の連続性の強調、回遊性の向上イベント

○空き店舗対策支援事業（26年度～27年度）

空き店舗、既存店舗の改装支援